
宮崎県立高等特別支援学校

学校説明会資料



宮崎県教育庁特別支援教育課



Q1 高等特別支援学校とはどのような学校ですか。

- 特別支援学校の高等部のみを設置する学校です。本県で開校する高等特別支援学校は、知的障がいの生徒を対象に、障がい者雇用枠を利用した一般就労を目指す学校です。

Q2 学校は、いつ、どこにできるのですか。

- 県北、県西、県南の3地区は、令和8年4月、県央地区は令和9年4月に開校を予定しております。
- 県北は、延岡商業高等学校内に延岡しろやま支援学校の分校として、県西は、都城商業高等学校内に都城きりしま支援学校の分校として、県南は、日南高等学校内に日南くろしお支援学校の分校として開校いたします。
- 県央は、みやざき中央支援学校の敷地内に本校として新設いたします。

Q3 どのような生徒を入学の対象としていますか。

- 知的障がいがあり、卒業後障がい者雇用枠での一般就労をめざす生徒を対象としています。

Q4 今ある特別支援学校高等部とどう違うのですか？

- 高等特別支援学校では、一般企業等への障がい者雇用枠を利用した就職をめざし、専門的な職業教育が受けられます。
- 特別支援学校高等部との違いについては、下の表のとおりです。

	高等特別支援学校	特別支援学校（知的障がい）
学部	高等部	高等部
学科	専門学科	普通科
専門教科	あり ※農業、流通・サービス、福祉	なし
入学試験	あり（選抜試験）	あり（入学者選考）
給食	自分で準備	あり
スクールバス	自分で登校	あり ※全員の乗車は不可
進路	一般就労	一般就労や福祉的就労

Q5 高等特別支援学校の特色は何ですか。

- 特色は、大きく3つあります。1つ目は、「就職率100%を目指す」ということです。高等特別支援学校では、卒業後の一般就労を目指し、「就労に必要な基本的なスキル」の習得を目指し、現在の高等部では設定されていない、社会や理科、外国語、情報などを含めた、各教科を学びます。また、職業的自立を目指す学習として、専門教科を設定し、農業、流通サービス、福祉を学びます。

＜専門教科における協力高校＞

県北地区	門川高校
県西地区	都城農業高校
県南地区	日南振徳高校

※県央地区について
では検討中



- 2つ目は、「デュアルシステムの実施」です。デュアルシステムとは、学校で学んだことを企業等の実習で実践し、実践の振り返りを通して生徒自ら課題に気付いたり、学校においてその課題の解決方法を学んだりするなどしながら、学校と企業が連携をして学習を進めていくものです。
- 3つ目は、「交流及び共同学習の充実」です。県北、県西、県南に設置する3校の高等特別支援学校は、高等学校の敷地内に併設し、加えて近隣の高等学校を協力校としています。併設する高等学校とは、日常的に同じ敷地内で学び、授業や行事を一緒に実施しながら、交流及び共同学習を充実させます。

Q6 卒業資格は、どうなりますか。

- 知的障がい特別支援学校高等部の卒業資格となります。

Q7 卒業後の進路は、どのようにになりますか。

- 他県の実績では、ほとんどの生徒が障がい者雇用枠での一般就労をしています。宮崎県でも就職率100%を目指します。

Q8 入学者選抜は、どのように行いますか。

- 「入学者選抜」については、その方法や合格基準など、現在検討中です。
- 募集定員については、下の表のとおり想定しています。

県北地区（延岡しろやま支援学校の分校）	8名
県西地区（都城きりしま支援学校の分校）	16名
県南地区（日南くろしお支援学校の分校）	8名
県央地区（みやざき中央支援学校敷地内）	24名